



スクールリポート

SCHOOL REPORT 71

学校生活の
一コマを紹介

●学校教育課 ☎ 23局 3679

田原市の姉妹都市であるケンタッキー州ジョージタウン市と、友好都市のインディアナ州ギブソン郡およびプリンスストン市から、6月4日～11日の8日間、生徒11名と引率者4名が田原市を訪れました。学校生活や家庭生活を体験しながら、交流を深めた様子をご紹介します。

中学生海外交流事業

アメリカからの生徒と交流を深めた8日間！

交流生徒たちは、市内のホスト生徒(中学生)の家に滞在し、日本の家庭生活を体験しました。昼間は中学校に通い、田原市の中学生と交流しました。英語の授業に参加したり、体育でバスケットボールを行ったりと、日本の中学校生活を体験しました。また、職場体験学習を行っていた学校では、消防署や保育園などを訪れ、体験の様子も見学しました。

6月6日には、華山会館でウェルカムパーティーが開催され、アメリカの生徒が、ホスト生徒の紹介を日本語で行ったり、歌を披露したりしました。また、田原市の中学生たちも、交流生徒のことを英語で紹介しました。お互いの特徴を上手に表現し、会場から笑いや拍手が起こりました。

6月9日には、田原市の自然・文化・産業などの理解を深めるため、市内観光を行いました。伊良湖小学校、新設された田原市給食センター、蔵王山展望台、田原消防署などを訪れました。伊良湖小学校では、子どもたちが学んだ英語をつかいながら、積極的にコミュニケーションを取ろうと頑張っていました。かるたや折り紙、ゲームなどの活動に、生徒はもちろん、引率の先生も大喜び。楽しい交流会となりました。次に訪れた田原市給食センターでは、最新の調理設備を見学した後、みんなで給食を食べました。最後に訪れた田原消防署では、消防署の施設やレスキュー訓練に興味深く見学していました。はしご車で高さ20mまで上げてもらおうと、大興奮している様子でした。

今回の8日間の交流は、アメリカから訪れた生徒たちだけでなく、ホストファミリーや田原市の生徒たちにとっても、国際感覚を豊かにする素晴らしい体験となりました。



●英語の授業に参加する生徒(福江中)



●ウェルカムパーティーで自己紹介する生徒



●伊良湖小児童との交流の様子



●お世話になったホストファミリーと一緒に記念撮影



●消防署でははしご車を体験